

JSAF指導者指針

JSAF指導者指針の目的

スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々が持つ基本的な権利を保障するため、「JSAF指導者指針」を制定し、セーリングスポーツの楽しさの啓蒙とセーリングスポーツ技術の向上とセーリングスポーツを通じて、スポーツ・インテグリティ、シーマンシップ、スポーツマンシップを獲得し、心身の健全な発育発達および生涯にわたるQOL(Quality of Life)の充実に寄与する。あわせて、海事思想の普及と啓蒙、豊かな海洋環境を理解し、維持と保全を行う。そのために指導者もまた、いかなる形態のセーリングスポーツにおいても、主要なコンピテンシー(思考/態度/行動/知識/技能)の持ち主であることが求められる。本指針は、プレーヤーズセンタードなセーリング指導者の輩出を期するとともに社会的地位の向上を図ることを目的とする。

JSAF指導者とは

- ・セーリングスポーツ並びにセーリングレジャーの価値や未来への責任を理解することができる。
- ・セーラーズ（プレーヤーズ）センタードの考えのもとに、暴力やハラスメント等あらゆる反倫理的行為を排除できる。
- ・常に学び続けることができる。
- ・セーラー（プレーヤー）の成長を支援することを通じて、豊かなセーリングスポーツやセーリングレジャー文化の創造や社会的価値を高めることに貢献できる。
- ・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を生かし、「セーリングスポーツやセーリングレジャーを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
- ・求められる役割に応じて「セーリングスポーツやセーリングレジャーの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。
- ・主たる活動の場である海洋環境の実情を理解し、維持と保全ができる。

JSAFが目指す指導者像

人物像	キーワード
セーリングスポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	セーリングスポーツと意義と価値の理解、セーリングが好き、人(選手)が好き
グッドセーラーを育成することを通して、豊かなスポーツやレジャー文化の創造や社会的価値を高めることができる人	セーラーやセーリングスポーツの未来に責任を持つ
セーラーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題解決、自立支援、セーラーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、セーラーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
セーラーの生涯を通じた人間的成長を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成長、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、セーラーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力根絶、相互尊敬(リスペクト)、公平・公正
セーラーおよびその支援者が、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力根絶意識のプレーヤーへの伝達
セーラーやセーラーを支援する関係者(アントラージュ)が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることのできる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調
セーラーが、安全にセーリング練習できる環境を担保することができる人	コーチボートとコーチグッズの活用、安全な練習環境の確保、ファーストエイド、気象知識
海洋環境の実情を理解し、維持と保全ができる人	海の生態系の知識、地域の人々の海へのかかわりの理解、豊かな自然の持続的な活用